

2025 年（令和 7 年）の台風について（確定）

2025 年（令和 7 年）の台風に関する値が確定しました。

2025 年（令和 7 年）の台風について、まとめの速報を令和 7 年 12 月 24 日に公表（※）していましたが、全ての台風の中心位置及び強度について詳細な解析が終了し、別紙のとおり確定しましたのでお知らせします。これに伴い、台風予報の精度も速報から修正しています。

※ 令和 7 年 12 月 24 日報道発表「2025 年（令和 7 年）の台風のまとめ（速報）」

https://www.jma.go.jp/jma/press/2512/24a/20251224_typhoon_matome.html

2025 年（令和 7 年）の台風の概要は以下のとおりです。

- 2025 年（令和 7 年）の台風の特徴
 - 台風の発生数は平年並の 27 個（平年値 25.1 個）でした。
 - 日本への接近数は平年並の 13 個（平年値 11.7 個）でした。
 - 日本への上陸数は 3 個（平年値 3.0 個）でした。
 - 台風第 15 号により、各地で竜巻等の激しい突風が発生しました。
 - 台風第 22 号は、非常に強い勢力で伊豆諸島に接近し、大雨、暴風、波浪の特別警報を発表しました。翌週には、台風第 23 号が強い勢力で伊豆諸島に接近し、再び大雨等をもたらしました。
- 台風予報の精度
 - 進路予報精度は、2 日先までは改善傾向がみられました。
 - 強度予報精度は、3 日先までは過去最も良い結果となりました。

問合せ先：大気海洋部 気象リスク対策課
アジア太平洋気象防災センター 福田
電話 03-6758-3900（内線 4232）

(別紙)

2025 年（令和 7 年）の台風のとまとめ（確定）

1. 2025 年（令和 7 年）の台風の特徴

(1) 台風の発生状況

2025 年（令和 7 年）の台風の発生数は、平年並の 27 個（平年値 25.1 個）でした（図 1、図 2、表 1、表 2）。春は、この季節に台風が主に発生する北西太平洋の低緯度で、高気圧性の循環となっていたため台風の発生が抑制され、台風第 1 号の発生は 6 月 11 日で 1951 年（昭和 26 年）の統計開始以降 5 番目に遅くなりました。

その後は、夏から秋にかけて、台風が主に発生するより高い緯度で対流活動が活発だったため、7 月は統計開始以降 2 位タイの 7 個が発生するなど、7 月以降は平年よりも多くの台風が発生し、年間の発生数は平年並となりました。

(2) 日本に接近・上陸した台風とその影響

日本への台風の接近数は平年並の 13 個（平年値 11.7 個）でした（図 1、図 3、表 2）。日本への台風の上陸は台風第 5 号、第 12 号、第 15 号の 3 個（平年値 3.0 個）でした。

台風第 5 号は、関東の東から三陸沖を北上し、北海道に上陸しました。北日本では強い風が吹き、海上では大しけとなったところがありました。

台風第 12 号は、鹿児島県に上陸し、九州南部をゆっくりと横断しました。九州南部・奄美地方では鹿児島県を中心に記録的な大雨となり、非常に強い風が吹いたところがありました。

台風第 15 号は、愛媛県に上陸した後、和歌山県に再び上陸し、東日本の太平洋沿岸を東に進みました。西日本から東日本の太平洋側や東北地方の広い範囲で大雨となり、宮崎県、静岡県、神奈川県で線状降水帯が発生したほか、静岡県、茨城県、高知県で竜巻等の激しい突風が発生しました。

台風第 22 号は、非常に強い勢力で伊豆諸島に接近し、大雨、暴風、波浪の特別警報を発表しました。伊豆諸島で線状降水帯が発生するなど記録的な大雨となったほか、猛烈な風が吹き、海上は猛烈なしけとなりました。また、翌週には、台風第 23 号が強い勢力で伊豆諸島に接近し、伊豆諸島では再び大雨となったほか、非常に強い風が吹き、海上は猛烈なしけとなりました。

2. 台風予報の精度

台風進路予報の年平均誤差（平均誤差）は、1日先で66 km、3日先で180 km、5日先で512 kmとなりました（図4、表3）。特に、2日先は平均誤差が104 km（去年は106 km）で、予報精度が1989年（平成元年）の発表開始以降で最も良い結果となるなど、2日先までは改善傾向がみられました。一方で、4日先及び5日先の予報精度は、予報が難しかった台風第9号と第22号の事例の影響で、近年では悪い結果となりました。

台風強度予報（最大風速）の年平均誤差（二乗平均平方根誤差）は、1日先で4.9 m/s、3日先で6.7 m/s、5日先で7.5 m/sとなりました（図5、表4）。1日先及び2日先の予報精度は2001年（平成13年）の2日先予報の発表開始以降、3日先の予報精度は2003年（平成15年）の発表開始以降で最も良い結果となりました。

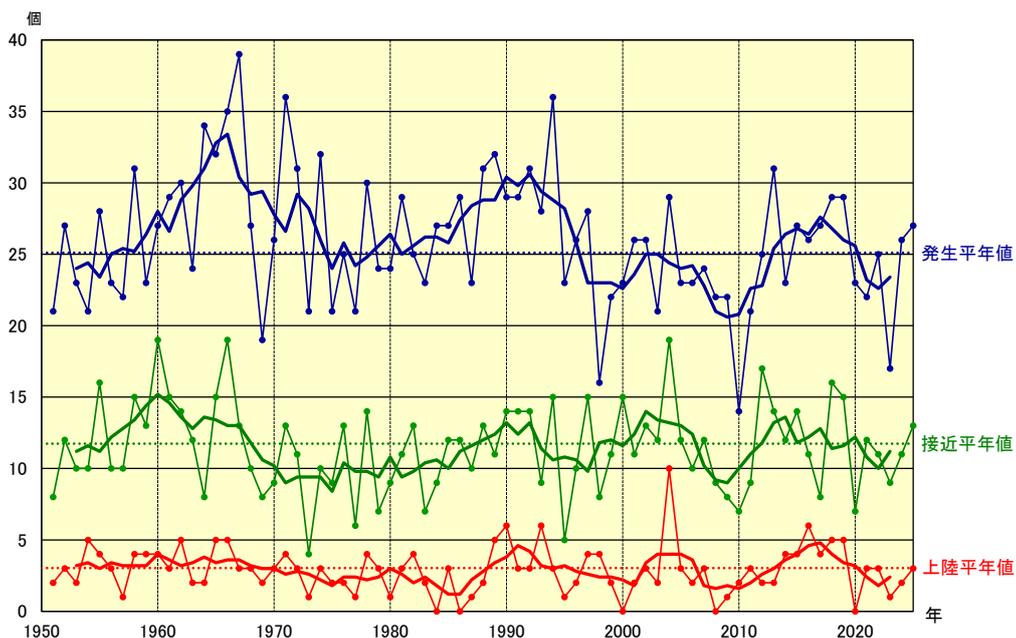


図1 台風の発生数、日本への接近数・上陸数の経年変化

青：発生数、緑：接近数、赤：上陸数

細線は各年値、太線は5年移動平均値、

点線は平年値（1991～2020年の30年平均値）

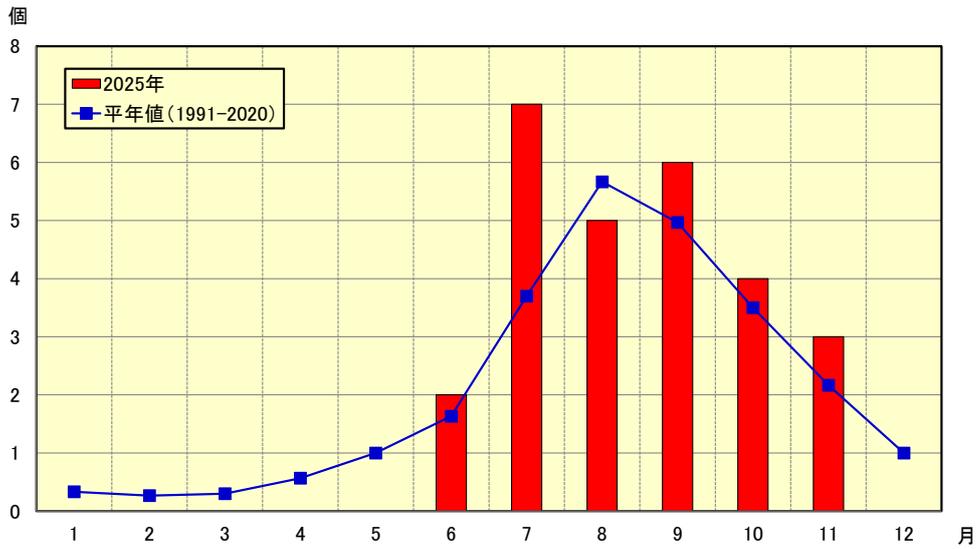


図2 2025年（令和7年）の月別発生数

赤：発生数、青：平年値（1991～2020年の30年平均値）

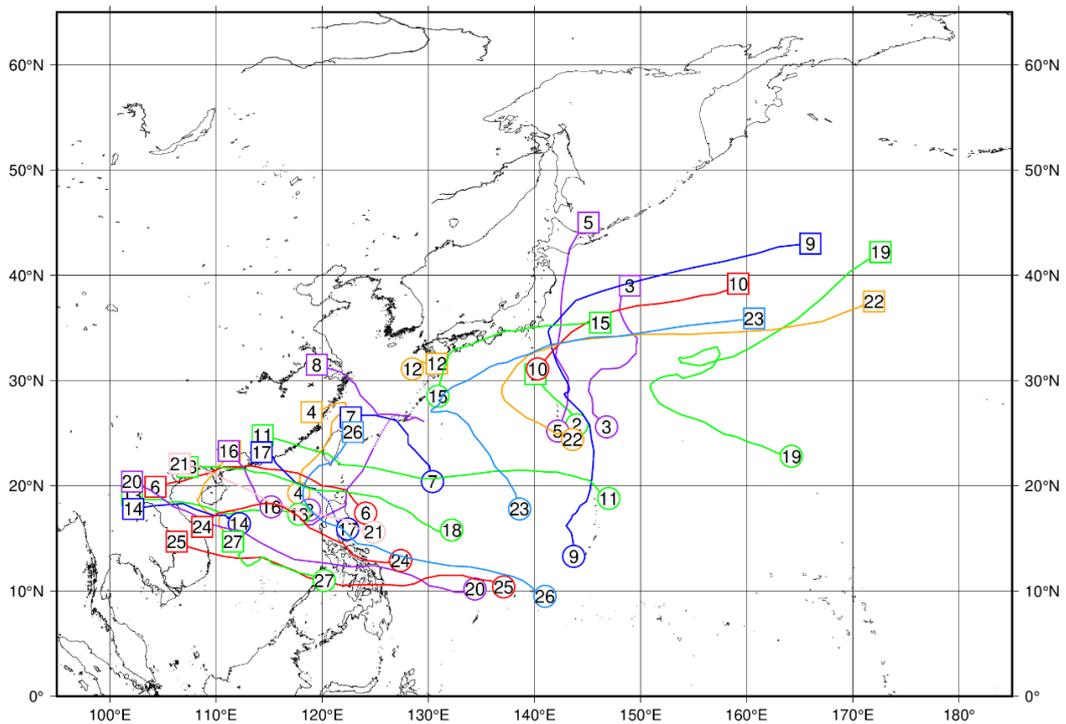


図3 2025年（令和7年）の台風経路図

経路の両端の○と□は台風の発生位置と消滅位置、数字は台風番号、
点線は熱帯低気圧の期間を示す。

台風は、協定世界時を基準として1月1日0時以降最初に発生した台風を
第1号とし、その後発生した順に番号を付けている。

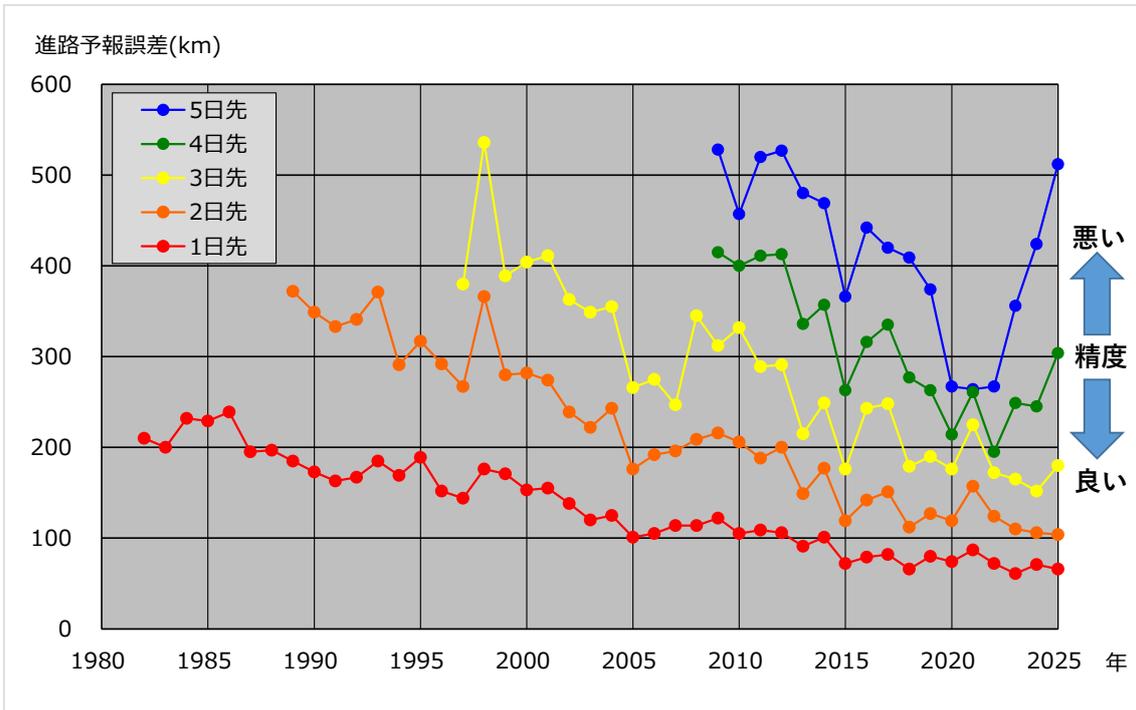


図4 台風進路予報誤差の経年変化

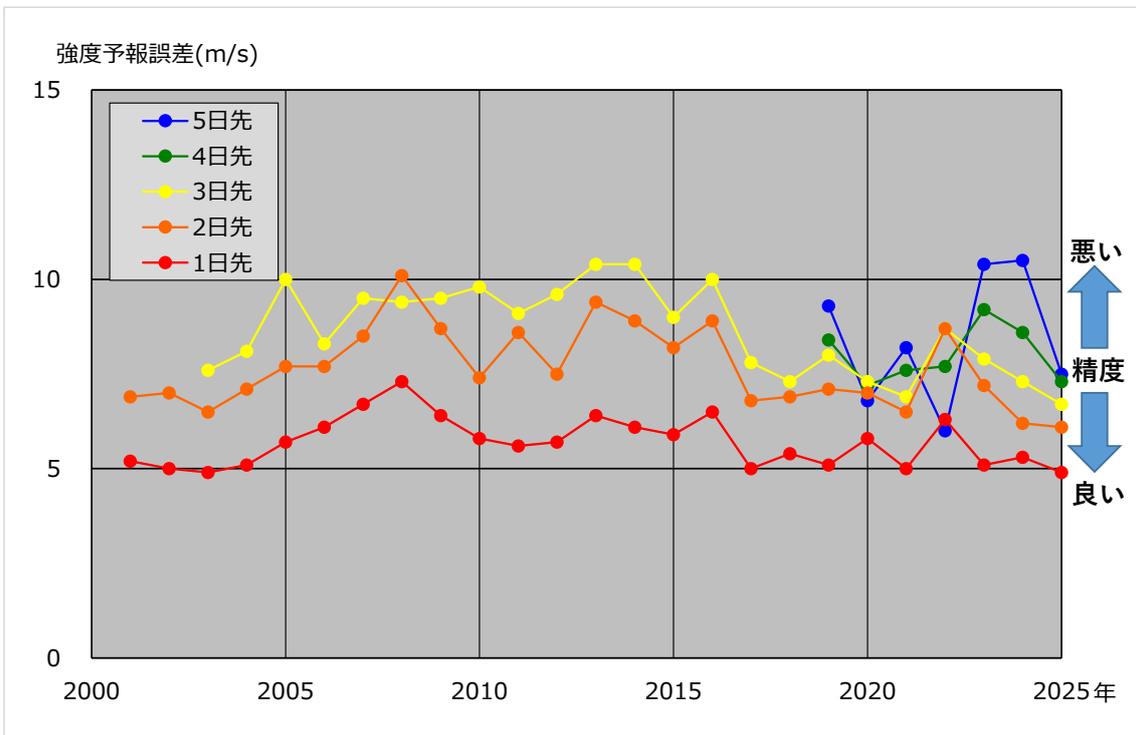


図5 台風強度予報（最大風速）誤差の経年変化

表1 2025年（令和7年）の台風一覧

台風番号	呼名	台風期間	期間内の最低気圧とその日時・位置				期間内の最大風速 (m/s)	大きさ・強さ	
			(hPa)	起時	北緯(度)	東経(度)		大きさ	強さ
1	ウーティップ	6月 11日 21時 — 6月 15日 3時	980	6月 13日 9時	18.3	108.4	30	—	—
2	セーパット	6月 23日 15時 — 6月 24日 21時	1004	6月 23日 15時	25.8	144.0	18	—	—
3	ムーン	7月 2日 15時 — 7月 8日 9時	990	7月 6日 15時	32.6	149.6	25	—	—
4	ダナス	7月 4日 21時 — 7月 9日 9時	965	7月 6日 21時	22.9	119.6	40	—	強い
5	ナーリー	7月 13日 3時 — 7月 15日 9時	990	7月 14日 3時	32.3	142.0	23	—	—
6	ウィパー	7月 18日 9時 — 7月 22日 21時	975	7月 20日 15時	21.9	113.3	30	—	—
7	フランシスコ	7月 23日 9時 — 7月 25日 15時	990	7月 24日 21時	26.2	127.0	20	—	—
8	コメイ	7月 23日 21時 — 7月 31日 9時	975	7月 24日 21時	16.3	119.1	30	—	—
9	クローサ	7月 24日 9時 — 8月 4日 15時	965	7月 27日 9時	20.6	145.4	40	大型	強い
10	バイルー	8月 3日 3時 — 8月 5日 21時	994	8月 3日 15時	34.6	143.5	18	—	—
11	ポードル	8月 7日 21時 — 8月 14日 9時	960	8月 13日 9時	22.0	121.8	40	—	強い
12	レンレン	8月 20日 21時 — 8月 21日 21時	994	8月 21日 9時	31.8	129.4	23	—	—
13	カジキ	8月 23日 3時 — 8月 26日 15時	950	8月 24日 15時	17.5	110.3	40	—	強い
14	ノンファ	8月 29日 15時 — 8月 31日 3時	996	8月 30日 9時	17.8	108.0	20	—	—
15	ペイパー	9月 4日 3時 — 9月 6日 3時	992	9月 5日 16時	35.0	139.7	23	—	—
16	ターファー	9月 6日 21時 — 9月 8日 21時	980	9月 8日 9時	21.5	112.7	30	—	—
17	ミートク	9月 17日 3時 — 9月 20日 3時	992	9月 19日 15時	22.7	115.4	25	—	—
18	ラガサ	9月 19日 3時 — 9月 25日 15時	905	9月 22日 9時	19.3	122.9	55	大型	猛烈な
19	ノグリー	9月 18日 15時 — 9月 29日 9時	925	9月 21日 3時	26.8	153.7	50	—	非常に強い
20	ブアローイ	9月 23日 21時 — 9月 29日 21時	975	9月 25日 9時	11.0	129.4	35	大型	強い
21	マツトウモ	10月 2日 21時 — 10月 6日 15時	975	10月 5日 9時	20.3	111.5	35	—	強い
22	ハーロン	10月 4日 15時 — 10月 11日 9時	935	10月 8日 3時	28.8	136.9	50	大型	非常に強い
23	ナクリー	10月 8日 9時 — 10月 15日 3時	970	10月 13日 3時	32.1	138.2	35	—	強い
24	フンシェン	10月 18日 3時 — 10月 23日 9時	990	10月 20日 9時	18.0	116.3	25	—	—
25	カルマエギ	11月 1日 21時 — 11月 7日 9時	950	11月 6日 15時	13.3	110.7	45	—	非常に強い
26	フォンウォン	11月 6日 9時 — 11月 13日 9時	935	11月 9日 9時	14.3	124.8	50	大型	非常に強い
27	コト	11月 25日 21時 — 12月 1日 9時	970	11月 27日 3時	13.1	114.8	35	—	強い

※台風第8号の台風期間は7月26日3時から7月27日15時までの熱帯低気圧の期間を含む。

※台風第17号の台風期間は9月17日9時から9月18日9時までの熱帯低気圧の期間を含む。

表2 2025年（令和7年）に発生・接近・上陸した台風

月	6		7						8						9					10				11			合計数	平年値	
発生[UTC基準]（台風番号）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	27	25.1
上陸					○							○			○												3	3.0	
接近	全国	○		○	○		○	○	○	○	○	○			○							○	○		○		13	11.7	
	本土				○				○		○				○							○	○				7	5.8	
	沖縄・奄美			○			○	○		○					○							○			○		7	7.9	
接近<地域別>																													
北海道地方				○																							1	1.9	
東北地方				○				○						○													3	2.7	
北陸地方														○													1	2.8	
関東甲信地方	関東地方、甲信地方				○				○	○				○							○	○					6	3.3	
	伊豆諸島、小笠原諸島		○		○				○	○					○							○	○				7	5.4	
東海地方								○						○							○	○					4	3.5	
近畿地方														○								○					2	3.4	
中国地方														○													1	3.0	
四国地方											○			○								○					3	3.3	
九州北部地方											○			○													2	3.8	
九州南部・奄美地方	九州南部										○			○								○					3	3.9	
	奄美地方							○	○					○								○					4	4.3	
沖縄地方			○				○	○		○				○							○			○			7	7.7	

- ・本表は台風の発生月別にとりまとめたもの。台風によっては発生月と接近・上陸月が違う場合があるがここでは示さない。
- ・台風の中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合を「上陸」としている（小さい島や半島を横切って短時間で再び海に出る場合は「通過」）。
- ・台風の中心がそれぞれの地域のいずれかの気象官署等から300 km以内に入った場合を「接近」としている。
- ・九州北部地方には山口県を含み、中国地方には山口県を含まない。
- ・九州南部には種子島・屋久島を含み、奄美地方には種子島・屋久島を含まない。
- ・平年値は1991～2020年の30年平均値。台風の年間発生数の平年並の範囲は24～27個、全国への年間接近数の平年並の範囲は11～14個。

表 3 2025 年（令和 7 年）の進路予報精度

	1 日先	2 日先	3 日先	4 日先	5 日先
年平均誤差 (km)	66	104	180	304	512

表 4 2025 年（令和 7 年）の強度予報(最大風速)精度

	1 日先	2 日先	3 日先	4 日先	5 日先
年平均誤差 (m/s)	4.9	6.1	6.7	7.3	7.5